

【試合結果】

男子決勝トーナメント 2回戦		SB - 6 - T
日時	平成19年8月22日(水)	16:10 ~
会場	山形市総合スポーツセンター SBコート	
結果	清水 鹿児島	76
	京北 東京	106
審判	主審 津田博夫	副審 佐藤光二

平成19年度 全国中学校体育大会  
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー

/ = 出場選手

空欄 = 出場なし

清水		鹿児島					
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	中馬 健志	x	16	1	5	3	3
5	福田 竜大	/	0	0	0	0	1
6	福留 史顕	x	6	0	3	0	2
7	重久 俊一						
8	若松 孝治						
9	稲盛 綱城	x	24	6	3	0	4
10	鮫島 和人	x	16	4	2	0	2
11	長濱 曜						
12	相良 英人						
13	日高 宏紀	x	14	0	7	0	1
14	稲森 晃樹						
15	赤尾 晃綺						
16	坂上 健太						
17	山之口 健斗						
18	中道 良則						
C	川添 裕司						0
合計			76	11	20	3	13

京北		東京					
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	前川 ジェシイ	x	11	1	4	0	0
5	井上 大地	x	26	4	7	0	1
6	最上 滉平	x	2	0	0	2	2
7	栗井 宏貴	x	17	3	4	0	1
8	寺島 悠登	/	4	0	2	0	1
9	神野 弘士						
10	宇田川 亮輔						
11	馬場 凱士						
12	佐々木 祥太						
13	池田 慶次郎	/	2	0	1	0	1
14	田渡 凌	x	44	2	16	6	1
15	菅野 遥亮						
16	三上 健人						
17	伊藤 達哉						
18	高橋 涼						
C	田代 直人						0
合計			106	10	34	8	7

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

全国ベスト4をかけた大事な一戦。両チームともハーフのマンツーマンDefでスタートした。1Q開始早々、京北中は得意のアップテンポなOffから4連続ゴールを奪う。対する清水中は#13のゴール下での頑張りで返すが単発に終わる。勢いに乗った京北中は#14の鋭いドライブを中心に着実に得点を重ね33-7と大量リードで1Qを終了。

2Qに入り、京北中の激しいチェックにことごとくリングに嫌われていた清水中のシュートが決まりだす。#13のポストプレイや粘り強いDefリバウンドから#6の速攻などで得点を重ねる。京北中は効果的な3Pで応戦し、2Qは互角の戦いとなる。京北中が1Qでのリードを守りきって前半を終了。

3Q、清水中は3-2ゾーンDefを敷き、リズムに変化をつけようとする。ここから清水中#9、#10の3Pがおもしろいように決まり、ゲームは一変して点の取り合いとなる。清水中はこのQだけで7本の3Pを決めるが、京北中も#7の3Pや#14のペネトレイトで対抗した。3Qだけを見ると31-31とどちらも譲らない展開となった。

4Q、清水中は#9のこの日6本目となる3Pなどで何とか食い下がろうとするが、終盤に京北中の速いカウンターOffが再び展開され、その差を縮めるまでには至らない。ゲームを完全に支配した京北中が100点ゲームで圧倒し、準決勝への切符を手に入れた。両チームとも力を出し切った好ゲームであった。

記録者: 佐藤 元